

医 第 2264 号
令和 2 年 10 月 23 日

各保健所設置市衛生主管部（局）長 殿

神奈川県健康医療局保健医療部医療課長
（公 印 省 略）

医療機関の必要な受診に関する周知依頼について（依頼）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃からご理解、ご協力をいただきお礼申し上げます。

標記のことについて、令和 2 年 8 月 18 日付及び同年 10 月 9 日付事務連絡により、厚生労働省医政局総務課、同局医療経営支援課及び同局医事課から事務連絡がありましたので、貴市所管医療機関に周知くださいますようお願いいたします。

なお、裏面に記載の関係団体には別途依頼済みであることを申し添えます。

問合せ先
法人指導グループ 田中
電話(045)210-1111 内線 4871

通知済み関係団体(各会会員に周知依頼済み)

公益社団法人神奈川県医師会

公益社団法人神奈川県歯科医師会

公益社団法人神奈川県病院協会

一般社団法人神奈川県精神科病院協会

事務連絡
令和2年10月9日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医政局総務課
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省医政局医事課

医療機関の必要な受診に関する周知依頼について

新型コロナウイルス感染症への感染の懸念等により、医療機関の受診を控え、健康を害することのないよう、現在、国においては、テレビ、新聞、インターネット等による政府広報やホームページ等により、新型コロナウイルス感染症が発生している状況でも必要な受診を呼びかけるための周知広報を行っているところです。

8月18日付事務連絡「医療機関の必要な受診に関する周知依頼について」においてお伝えしましたが、今般、厚生労働省において、新たに周知啓発のためのリーフレットを作成いたしましたので、貴都道府県におかれても適宜ご活用いただき、引き続き貴管内の住民に対する必要な受診を促進するための周知広報にご協力いただきますようお願いいたします。

(参考)

※ ホームページ

- ・ 下記WEBサイト「上手な医療のかかり方.jp」内に特設ページ開設
<https://kakarikata.mhlw.go.jp/corona/index.html>

【照会先】 代表 03 - 5253 - 1111 厚生労働省医政局医事課 大宮・中澤 (内線:2630、4145)

事務連絡
令和2年8月18日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医政局
総務課
医療経営支援課

医療機関の必要な受診に関する周知依頼について

新型コロナウイルス感染症への感染の懸念等により、医療機関の受診を控える傾向が見られるところです。一方、持病の治療や予防接種・健診等による健康管理は重要であるため、現在、国においては、新聞、インターネットによる政府広報やホームページ等により、新型コロナウイルス感染症が発生している状況でも必要な受診を呼びかけるための周知広報活動を行っているところです。

貴都道府県におかれても、下記のホームページ等を適宜ご活用いただき、広報誌等により貴管内の住民に対する必要な受診を促進するための周知広報にご協力いただくとともに、市区町村にも協力を依頼いただきますようお願いいたします。

なお、厚生労働省においては、その他の周知啓発のための資料を別途作成中ですので、追ってお知らせいたします。

記

1. ホームページ

<https://kakarikata.mhlw.go.jp/corona/index.html>

別紙1のとおり

※ 上手な医療のかかり方.jp (<https://kakarikata.mhlw.go.jp/index.html>) 内の特設ページ

2. 政府広報

別紙2のとおり

【照会先】

厚生労働省医政局総務課 中澤／医療経営支援課 大宮
代表 03 - 5253 - 1111（内線：4145／2630）

新型コロナウイルス対策を踏まえた 適切な医療機関の受診（上手な医療のかかり方）について

コロナ禍でも医療機関で必要な受診を

- 1 過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。
- 2 コロナ禍でも持病の治療や予防接種・健診等の健康管理は重要です。
- 3 医療機関では感染防止対策が行われています。
- 4 具合が悪いなど健康に不安がある時は、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

1 過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。

新型コロナウイルス感染症への感染の懸念から、医療機関への受診を控える傾向が強まっています。過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまう可能性もあります。



2 コロナ禍でも持病の治療や予防接種・健診等の健康管理は重要です。

発熱、咳や腹痛などの症状は新型コロナウイルス感染症に限りません。それ以外の病気の可能性もあるため、必要な受診を控えると手遅れになることもあります。また、定期的に飲んでいる薬を切らすと、持病が悪化してしまうおそれがあります。予防接種はタイミングを逃さず接種してください。健診も病気の早期発見・早期治療の大事な方法です。リハビリも可能な範囲で継続することが大切です。



3 医療機関では感染防止対策が行われています。

現在、厚生労働省では医療機関に感染防止対策の徹底をお願いしています。医療機関では、院内感染防止のガイドライン等に基づき、感染対策に取り組んでいます。
さらに患者の皆さんにわかりやすいマークや自主的ガイドラインによる取組により、しっかりした感染防止対策が行われています。



4 具合が悪いなど健康に不安がある時は、まずはかかりつけ医に相談しましょう。

自己判断で受診を控えることで、慢性疾患の症状悪化により、新型コロナなどのウイルスに対抗できない状態になることがあります。

かかりつけ医に相談しながら健康や持病を管理していくことが新型コロナウイルス対策にもとても重要なため、心配な場合は、まずはかかりつけ医に相談しましょう。



「上手な医療のかかり方」プロジェクトに関するお問い合わせ

✉ info@kakarikata.jp ☎ 0120-918-405

受付時間：10:00～17:00 土・日・祝日を除く

※Eメールの受信は24時間受け付けておりますが、ご返信にはお時間を頂戴しております。予めご了承ください。

政府広報 | 厚生労働省

過度な受診控えは健康上のリスクを高めます

●自己判断で受診を控えると慢性疾患の症状悪化や免疫力低下によりウイルスに対抗できない状態になることがあります

●まずは、かかりつけ医に相談しましょう

詳しくは▼[上手な医療のかかり方](#)

検索

8月18日 読売新聞
8月18日 西日本新聞

政府広報 | 厚生労働省

過度な受診控えは健康上のリスクを高めます

●自己判断で受診を控えると慢性疾患の症状悪化や免疫力低下によりウイルスに対抗できない状態になることがあります

●まずは、かかりつけ医に相談しましょう

詳しくは▼[上手な医療のかかり方](#)

検索

8月19日 産経新聞

政府広報 | 厚生労働省

過度な受診控えは健康上のリスクを高めます

●自己判断で受診を控えると慢性疾患の症状悪化や免疫力低下によりウイルスに対抗できない状態になることがあります

●まずは、かかりつけ医に相談しましょう

詳しくは▼[上手な医療のかかり方](#)

検索

8月18日 北海道新聞、東京・中日新聞

政府広報 | 厚生労働省

過度な受診控えは健康上のリスクを高めます

●自己判断で受診を控えると慢性疾患の症状悪化や免疫力低下によりウイルスに対抗できない状態になることがあります

●まずは、かかりつけ医に相談しましょう

詳しくは▼[上手な医療のかかり方](#)

検索

8月21日 下野新聞
8月22日 朝日新聞

政府広報 | 厚生労働省

過度な受診控えは健康上のリスクを高めます

●自己判断で受診を控えると慢性疾患の症状悪化や免疫力低下によりウイルスに対抗できない状態になることがあります

●まずは、かかりつけ医に相談しましょう

詳しくは▼[上手な医療のかかり方](#)

検索

8月21日 地方50紙
8月20日 福島民友
8月23日 日本経済新聞

政府広報 | 厚生労働省

過度な受診控えは健康上のリスクを高めます

●自己判断で受診を控えると慢性疾患の症状悪化や免疫力低下によりウイルスに対抗できない状態になることがあります

●まずは、かかりつけ医に相談しましょう

詳しくは▼[上手な医療のかかり方](#)

検索

8月21日 東奥日報、北羽新報、荘内日報、上毛新聞、千葉日報、北越・富山新聞、日刊県民福井、京都新聞、神戸新聞、山陽新聞、中国新聞、徳島新聞

政府広報 | 厚生労働省

過度な受診控えは健康上のリスクを高めます

●自己判断で受診を控えると慢性疾患の症状悪化や免疫力低下によりウイルスに対抗できない状態になることがあります

●まずは、かかりつけ医に相談しましょう

詳しくは▼[上手な医療のかかり方](#)

検索

8月20日 毎日新聞